

家畜衛生だより

令和7年7月発行 No.14
庄内家畜保健衛生所
庄内地区家畜畜産物衛生指導協会
TEL 0235(68)2151
FAX 0235(66)2466

まだまだ暑い！ 暑熱対策の継続を！！（牛編）

気象庁による、今後およそ1か月間の予報は以下のとおりです。

	1週目 (7/26～8/1)	2週目 (8/2～8/8)	3～4週目 (8/9～8/22)
天候	太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多い	平年と同様に晴れの日が多い	平年と同様に晴れの日が多い
気温	平年より高い	平年より高い	平年より高い

乳牛では畜舎内温度 25℃、肉牛では 30℃を超えると、繁殖成績や生産性低下の原因となります。継続して対策を行い、これからの夏本番を乗り切りましょう！

《畜舎環境面の対策》

- ・遮光：遮光ネット、グリーンカーテンなどにより直射日光をさえぎる
- ・断熱：遮熱塗料、断熱パネルにより屋根などからの温度上昇を防ぐ
- ・石灰散布：牛舎周辺に散布し、周辺温度を下げる
- ・換気、送風：換気扇や送風機の稼働、除草により風の通りをよくする
- ・冷却：散水、細霧発生装置 ＋ 換気で体感温度を下げる

◎日中だけでなく夜間の温度・湿度の低減にも心がけ、日中に上がった体温を夜間のうちにしっかり下げることが重要です！

《飼養管理面の対策》

- ・新鮮な冷水給与：ウォーターカップの点検、清掃をしてください！
- ・涼しい時間に給餌する。1回当の給餌量を減らし、給餌回数を増やす
- ・密飼いを避ける。毛刈りをする
- ・鉋塩又は塩分・重曹の給与、抗酸化作用のあるビタミン、ミネラル（セレンや亜鉛）の補給。飼料品質劣化に注意

特に高泌乳、分娩前後、肥満、基礎疾患（乳房炎、肺炎、腸炎）等がある個体は、重篤な熱射病を起こしやすくなります。優先して涼しい場所へ移動させましょう。